

【国語科】

1 学習計画

漢字：○、文法：◎、語彙：△、古典：※

1年		
月	学習内容	Qubena
4	朝のリレー	
	野原はうたう	
	言葉を届ける/書き留める	
	言葉を調べる/続けてみよう	
5	1 学びをひらく	
	シンシュン	○
	〔聞く〕情報を的確に聞き取る	
	季節のしおり 春	
	情報整理のレッスン 比較・分類	○
	情報を整理して書こう	
	わかりやすく説明する	
6	2 新しい視点で	
	漢字1 漢字の組み立てと部首	○
	漢字に親しもう1	○
	ダイコンは大きな根?	○
	ちょっと立ち止まって	○
	思考のレッスン1 意見と根拠	○
	話の構成を工夫しよう	
	好きなことをスピーチで紹介する	
情報社会を生きる	漢字に親しもう2	○
	文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう	
	→文法1 言葉の単位	◎
7	3 言葉に立ち止まる	
	情報を集めよう/情報を読み取ろう/	○
	情報引用しよう	○
	詩の世界	○
	〔書く〕詩を作ろう	
	比喩で広がる言葉の世界	○
7	7	
	言葉1 指示する語句と接続する語句	○
	言葉を集めよう	○
	もっと「伝わる」表現をめざして	
	読書を楽しむ	
	本の中の中学生	○
	あと少し、もう少し/西の魔女が死んだ	
9	4 心の動き	
	ブラインドの向こうに見える光	
	読書案内 本の世界を広げよう	
	読書コラム 本との出会い	
	季節のしおり 夏	
	大人になれなかった弟たちに・・・	○
9	4 心の動き	
	星の花が降るころに	○
	聞き上手になろう	
	質問で話を引き出す	
	項目を立てて書こう	○
	案内文を書く	
〔推敲〕読み手の立場に立つ		

月	学習内容	Qubena
	4 心の動き	言葉2 方言と共通語 ○ 漢字2 漢字の音訓 ○
	10 5 筋道を立てて	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ○
思考のレッスン2 原因と結果 ○		
根拠を示して説明しよう		
資料を引用してレポートを書く		
漢字に親しもう3 ○		
〔話し合い〕話し合いの展開を捉える		
話題や展開を捉えて話し合おう		
グループ・ディスカッションをする		
音読を楽しもう 大阿蘇 ○		
季節のしおり 秋		
11 6 いにしへの心にふれる	音読を楽しもう いろは歌	
	古典の世界 ※	
	蓬萊の玉の枝-「竹取物語」から ○※	
	今に生きる言葉 ○	
	〔書く〕故事成語を使って体験文を書こう △	
12 7 価値を見いだす	「不便」の価値を見つめ直す ○	
	〔書く〕根拠を明確にして意見をまとめよう	
	助言を自分の文章に生かそう	
	作品の書評を書く	
	漢字に親しもう4 ○	
	文法への扉2 言葉の関係を考えよう	
	→文法2 文の組み立て ◎	
	読書に親しむ	考える人になろう ○
		君たちはどう生きるか/たのしい制約
		読書案内 本の世界を広げよう
季節のしおり 冬		
1 8 自分を見つめる	少年の日の思い出 ○	
	〔書く〕別の人物の観点から文章を書き換えよう	
	漢字に親しもう5 ○	
	文法への扉3 単語の性質を見つけよう	
	→文法3 単語の分類 ◎	
	随筆二編	
	2	構成や描写を工夫して書こう
		体験を基に随筆を書く
		言葉3 さまざまな表現技法
		漢字3 漢字の成り立ち ○
		漢字に親しもう6 ○
	3	一年間の学びを振り返ろう
		要点をフリップにまとめ、発表する
		さくらの はなびら
	振り返り	学習を振り返ろう

2年

月	学習内容	Qubena
4	見えないだけ	
	アイスプラネット 〔聞く〕 問いを立てながら聞く	○
5	1 広がる学びへ 季節のしおり 春 枕草子 〔書く〕 自分流「枕草子」を書こう	○
	情報整理のレッスン 思考の視覚化	○
	多様な方法で情報を集めよう	
	職業ガイドを作る	
	漢字 1 熟語の構成	○
6	漢字に親しもう	
	2 多様な視点から クマゼミ増加の原因を探る	○
	思考のレッスン1 具体と抽象	○
	魅力的な提案をしよう	
	資料を示してプレゼンテーションをする	
	漢字に親しもう2	○
	文法への扉1 単語をどう分ける？	
→文法1 自立語	◎	
7	情報社会を生きる メディアを比べよう/ メディアの特徴を生かして 情報を集めよう/ 「自分で考える時間」をもとう	○ ○ ○ ○
	3 言葉と向き合う 短歌に親しむ 〔書く〕 短歌を作ろう 短歌を味わう 言葉の力	○ ○△ ○△
	言葉1 類義語・対義語・多義語 言葉を比べよう もっと「伝わる」表現をみざして	
	読書生活を豊かに 読書を楽しむ 翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま 読書コラム 「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう 季節のしおり 夏	○

月	学習内容	Qubena	
9	4 人間のきずな	盆土産	○
		字のない葉書	○
		聞き上手になろう	
		質問で思いや考えを引き出す	
		表現を工夫して書こう	
		手紙や電子メールを書く	
		〔推敲〕表現の効果を考える	
		言葉2 敬語	○○
10	5 論理を捉えて	漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字	○
		漢字に親しもう3	○
		モアイは語る－地球の未来	○
		思考のレッスン2 根拠の吟味	○
		根拠の適切さを考えて書こう	
		意見文を書く	
		漢字に親しもう4	○
		〔討論〕異なる立場から考える	
11	6 いにしへの心を訪ねる	立場を尊重して話し合おう	
		討論で多角的に検討する	
		音読を楽しもう 月夜の浜辺	○
		季節のしおり 秋	
		源氏と平家	※
		音読を楽しもう 平家物語	
		扇の的－「平家物語」から	○※
		仁和寺にある法師－「徒然草」から	○※
12	7 価値を語る	〔書く〕人物の特徴を捉えて論じよう	
		漢詩の風景	○
		君は「最後の晚餐」を知っているか	○
		「最後の晚餐」の新しさ	
		魅力を効果的に伝えよう	
		鑑賞文を書く	
		漢字に親しもう5	○
		文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。	
1	8 表現を見つめる	→文法2 用言の活用	◎
		研究の現場によろこそ	○
		日本に野生のゾウやサイがいた頃/	
		クモの糸でバイオリン	
		読書案内 本の世界を広げよう	
		季節のしおり 冬	
		走れメロス	○
		〔書く〕作品の魅力をまとめ、語り合おう	
2	8 表現を見つめる	漢字に親しもう6	○
		文法への扉3 一字違いで大違い	
		→文法3 付属語	◎
		構成や展開を工夫して書こう	
		「ある日の自分」の物語を書く	
		言葉3 話し言葉と書き言葉	○
		漢字3 送り仮名	○
		国語の学びを振り返ろう	
3	振り返り	テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る	
		木	○
		学習を振り返ろう	

3年		
月	学習内容	Qubena
4	世界はうつくしいと	
	握手 〔聞く〕評価しながら聞く	○
5	1 深まる学びへ 季節のしおり 春	
	学びて時に之を習ふー「論語」から	
	情報整理のレッスン 情報の信頼性	○
	文章の種類を選んで書こう	
	修学旅行記を編集する	
6	漢字 1 熟語の読み方	○
	漢字に親しもう 1	○
	2 視野を広げて 作られた「物語」を超えて	○
	思考のレッスン 具体化・抽象化	
	説得力のある構成を考えよう	
	スピーチで社会に思いを届ける	
	資料 リオの伝説のスピーチ	
漢字に親しもう 2	○	
7	情報社会を生きる 文法への扉 1 すいかは幾つ必要？	
	→文法 1 文法を生かす	◎
7	3 言葉とともに 実用的な文章を読もう/ 報道文を比較して読もう	○
	俳句の可能性	○
	〔書く〕俳句を作って楽しもう	
	俳句を味わう	
	言葉を選ぼう	
7	もっと「伝わる」表現を旨ざして	
	言葉 1 和語・漢語・外来語	○△
	読書を楽しむ	
	「私の一冊」を探しにいこう	○
	羊と鋼の森	
	読書案内 本の世界を広げよう	
7	読書コラム ためになるってどんなこと？	
	季節のしおり 夏	

月	学習内容	Qubena	
9	4 状況の中で	挨拶－原爆の写真によせて	
		故郷	○△
		聞き上手になろう	
		質問で相手の思いに迫る	
		〔推敲〕論理の展開を整える	
		言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語	○△
10	5 自らの考えを	漢字に親しもう3	○
		人工知能との未来	
		人間と人工知能と創造性	
		多角的に分析して書こう	
		説得力のある批評文を書く	
		漢字に親しもう4	○△
11	6 いにしへの心を受け継ぐ	〔議論〕話し合いを効果的に進める	
		合意形成に向けて話し合おう	
		課題解決のために会議を開く	
		音読を楽しもう 初恋	○△
		季節のしおり 秋	
		和歌の世界	
12	7 価値を生み出す	音読を楽しもう－古今和歌集 仮名序	※
		君待つと－万葉・古今・新古今	○※
		夏草－「おくのほそ道」から	○※
		〔書く〕古典の言葉を引用し、	
		メッセージを贈ろう	
		古典名句・名言集	
12	読書に親しむ	誰かの代わりに	○
		情報を読み取って文章を書こう	
		グラフを基に小論文を書く	
		漢字3 漢字のまとめ	○
		漢字に親しもう5	○
		文法への扉2「ない」の違いがわからない？	
1	8 未来へ向かって	→文法2 文法のまとめ	◎
		本は世界の扉	
		エルサルバドルの少女 ヘスース/	○
		紛争地の看護師	○
		読書案内 本の世界を広げよう	
		季節のしおり 冬	
2	3 振り返り	温かいスープ	
		わたしを束ねないで	○
		三年間の歩みを振り返ろう	
		冊子のまとめて、発表会をする	
3	振り返り	漢字に親しもう6	
		学習を振り返ろう	

2 評価基準

国語		知識及び技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価基準		社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値を認識しようとして役立るとともに、読書を生活として、言葉を適切に使おうとしている。
評価基準	テスト	観点別項目の平均得点	観点別項目の平均得点	観点別項目の平均得点
	Qubena (ステイログ) ノートブックワークシートレポート 作品発表 行動観察	・学習した語句や文法を正しく理解し、言語を適切に活用している。 ・学習した語句や表現を、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。	・自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・聞き手や読み手を意識して語句や表現を見直し、文章を整えている。 ・文章を読んで構成や内容を適切に捉え、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・積極的に表現を工夫して話したり、文章を書いたりしている。 ・粘り強く自分の考えをまとめ、文章の構成を工夫したり推敲したりしている。 ・積極的に内容を解釈し、学習課題に沿って理解したことや考えたことをまとめる。